



平成 28 年度

学年 P T A 資料

—進路・新路・伸路—



県立下館第一高等学校 第 2 学年

主要年間行事予定（2 学年関係）

◇部活動・学校行事

- 4 月 部紹介 (12) 到達度テスト (11~12) 体力テスト・身体測定 (19)
- 5 月 P T A 総会 (14) 生徒総会 (23)
- 6 月 前期中間考査 (1~3) 館力祭 (15) 大学見学会 (21) 学年集会 (27)
- 7 月 進研記述模試 (2) 三者面談 (4~7) 野球応援 (未定)

◇進路研究

- 8 月 大学 O C 参加 カナダ語学研修 河合記述模試 (20) 前期期末考査 (31~9/5)
- 9 月 クラスマッチ (12~13) 学年集会 (23) 立会演説会 (28)
- 10 月 グラム修学旅行 (2~5) 学年 P T A & 進路講演会 (14) 到達度テスト (20~21) 進研記述模試 (29)

◇受験生になる

- 11 月 後期中間考査 (18~22) コース選択本調査
- 12 月 小論文講座 (7 志望理由書作成対応) 三者面談 (7~12)
- 1 月 到達度テスト (10~11) 進研記述模試 (21) 志望理由書第 1 次提出 (31)
- 2 月 学年末考査 (14~17) センター試験早期対策マーク模試 (25)
- 3 月 合格者との懇談会 (16) 志望理由書最終提出 (17)

※志望理由書は、生徒各自の学部学科研究及び進路研究の総まとめです。
原稿用紙 4 枚以上 (1600 字) 以上にまとめて提出してもらいます。

学年委員氏名

組	委員ご氏名	生徒名	支部名
1	瀧澤 俊裕	菜 菜	結 城
	原澤 明紀	我 夢	館北・真岡
2	大塚 洋子	俊 輝	真壁・大和
	長谷川亜希子	希	笠 間
3	荒井 由美子	美 羽	岩 瀬
	飯田 忠	温 子	真壁・大和
4	安齋 清明	日 菜	協 和
	鈴木 幹央	亮 介	下館西
	塚本 拓也	泰 暉	下 館
5	海老澤 礼子	奈 央	協 和
6	福田 亜紀子	旭	下 館
7	大快 昭美	唯 人	協 和
	弓野 乃弓	晃 瑞	笠 間

(敬称略)

学年 委員長 村田 知加子 (7 組 久瑠美) (下館南)

副委員長 (兼会計監査)

海老澤 礼子 弓野 乃弓

2 学年の構成

◇学年団

担 任：市村太一（社） 田崎聡子（国） 薄井裕美（国） 林陽子（英）

阿部友樹（理） 片岡良祐（体） 山田貴大（数）

副担任：谷田部仁（英） 木村裕（理） 渡邊理男（数） 大塚拓也（英）

栗野尚子（数） 岡本好和（英）

主任 副主任 深谷 祐（社） 薄井裕美（国）

◇クラス編成・担任・副担任

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
担任	市村	田崎	林	薄井	阿部	片岡	山田
副担任	谷田部	谷田部	渡邊	大塚	栗野	渡邊・岡本	木村

学校生活

◇登下校

（1）朝 8:25 からは自習・朝読の時間です。

◇服装・頭髪

（2）服装・頭髪等は高校生らしいものにする。スカート丈の基準は膝の中央です。制服の不正加工には改善が必要です。直らない場合は、買い直しとなります。

◇生活のリズム

（3）規則正しい生活習慣を定着させるには「起床時間・学習開始時間・就寝時間の固定」が重要です。夕食時間が固定すると学習しやすい生活サイクルができやすくなります。

◇清掃

（4）丁寧な清掃を指導します。机の中、ロッカーの中も整理整頓の対象です。

◇盗難防止

（5）所持金は必要な分にしてください。持ち物へ記名してください。

◇携帯電話・スマホ

（6）授業合間の 10 分間での携帯・スマホ使用は禁止します。

（7）学校でゲームをやることを禁止します。修学旅行でもゲーム類の持参は禁止します。

◇スクールカウンセラー

（8）スクールカウンセラーの先生は毎月 2 回（年間 22 回）来校します。予約制なので相談がある場合には、早めにご連絡下さい。相談窓口は学年主任（深谷）または担任です。

◇その他

（9）アルバイトは、原則認めません。

（10）原付バイク免許は、許可を受けた後に取得できます。バイク通学は許可制です。

授業

◇予習と復習

（1）授業で定理や公式を理解し、基本問題の解法を理解します。

（2）予習をすることで授業に臨む視点が自分の中に生まれます。

（3）復習を行うことで、基本問題が身につく、基礎力がつきます（「予習→授業→復習」）。

◇できると分かる

（3）授業の内容が理解できた状態を「分かった！」といい、その内容を消化し（予習+復習）、問

題が自力で解けた状態を「出来た！」といいます。「分かった！」だけではすぐ忘れます。

◇知性を伸ばす

（4）どうして先生が教えること（教科書に書いてあること）と自分の考えが違うのか、その違いを大事にさせたい。納得がいくまで自分で追求することが生徒の知性を伸ばすスタートになります。

◇テスト・模試

（5）学校のテストは日常の学習活動（予習→授業→復習）の反映です。

（6）模試は基礎力が身につく、応用問題がどの程度できるようになったかを全国規模で測る物差しです。

◇塾

（7）授業に支障が出る（居眠り・課題不提出）状態で塾に通うのは無意味です。

◇課外

- ・SAC 対象の課外（国語・国語添削・数学・数学添削・英語）
- ・中堅層対象の課外（国数英、後期より倫理社会）
- ・学年で企画立案する下位層対象の課外

部活

（8）部活動の中堅としてがんばること。

コース分け

◇コース

1年	2年	3年
共通クラス	文系（4クラス）	文理コース（2～3クラス） 文コース（2～1クラス）
（7クラス）	理系（3クラス）	理コース（3クラス）

・文理コース：国公立大文系向きのコース

・文コース：私立大文系向きのコース

・理コース：理系向きのコース

◇コース選択

- ・3年次は文系内で文コースの文理コース分けを行います。
- ・文系理系間の移動は認めません。
- ・詳細は 10 月の学年 PTA で説明します。

グアム修学旅行

5 月中 旅行行程の最終確認

9 月 3 日（土） 保護者対象の事前説明会

（14 時～16 時 県西生涯学習センター多目的ホール）

11 月中 旅行報告会

2 年生の学習環境

- ① 平日の学習時間 3 時間以上は 40.6%（難関大合格者平均 40.1%）
- ② 「頑張って成績を伸ばしたい」微増
41.7%（前年 52.2%）

- ③ 「仕方なく勉強している」・「勉強が無意味に思える気持ちになれない」が多い
「仕方なく」10.8%（前年6.9%） 「無意味」5.4%（前年2.5%）
- ④ 「学習について」の悩みが多い。
53.6%（前年47.1%） 「部活動について」の悩み増加中 前回2.9%、今回3.2%
- ⑤ 自宅学習を「していない」が多い
4.7%（前年0.7%）
- ⑥ 帰宅後の学習開始時刻「決まっていない」前回より減
14.7%（前年10.9%）
- ⑦ 起床時刻と学校への出発時刻が遅くなっている。
起床6:27（前年6:19） 出発7:23（前年7:18）
- ⑧ 「部活動で疲れて自宅での学習に集中できない」増加中
41%（前年36.6%）
- ⑨ 自宅では学習以外は「スマホ使用」が増加。前回よりは減
54%（前年47.8%）
- ⑩ 職業や大学で学びたい分野の研究をしている生徒が多い。
- ⑪ 進路について保護者の協力が弱い。
「話しあったことがない」「親が理解を示さない」が12.2%（前年10.1%）
- ⑫ 志望校の決定状況は例年と同じ
「まだ決まっていない」57.2%（前年と同じ）
- ⑫ 受験勉強のスタートが早まっている
「1年生の春休みから」21.9%（前年17%）
- ⑬ 個別指導以外の塾か予備校に行く生徒が増えた。36.7%（前年40.7%）
- ⑭ 塾に「今は通っていないが今後は未定（通うかも）」微増
18.3%（前年14.5%） 「今後も通う」微減46.7%→46%
- ⑮ 学習順調型（学力○学習習慣○）が増加中
103人（1年1回）→115人（1年2回）→138人（今回）
- ⑯ 要チェック型（学力×学習習慣○）減少中
83人（1年1回）→82人（1年2回）→51人（今回）
- ⑰ 学習要改善型（学力○学習習慣×）リバウンド
61人（1年1回）→33人（1年2回）→48人（今回）
- ⑱ 学習未定着型（学力×学習習慣×）増加傾向
34人（1年1回）→33人（1年2回）→41人（今回）
- ⑲ 学校への満足度（10点満点）前年より高い。5.1点（前年4.9点）